

ENGLISH COURSE

共立女子第二高等学校 英語コース



英語を使いこなし、「私らしいリーダーシップ」を。

【英語に特化したカリキュラム】

ニュージーランド ターム留学(高1・3学期)を必修
「Berlitz」と提携 「英語で思考する力」を習得

【英語力到達目標】

CEFR B2レベル(英検準1級以上程度)

共立女子第二高等学校は、独立した英語コースを設置しています。

2022年、共立女子第二高等学校では「新コース制」が導入され、そのタイミングで新たに「英語コース」が開設されました。「女性の自立と社会貢献」の理念のもと、英語4技能を向上させながらグローバルマインドを持ち、多様な価値観をもつ人々と協働し、共に生きることでできる力強さとしなやかさを備えた、国内外で活躍できる自立した女性の育成を目指します。

英語コース の特長

■ 3年間の英語授業単位数 32[※]

(総合進学コースは22単位・特別進学コースは23単位)

1年・8単位、2年・12単位 3年生・12単位

32単位中20単位はネイティブ教員が担当[※]

※ 英語による探究授業(Social Change English)1単位を含む



■ 多種多様の行事や 学習プログラム

英語コースの独自の
文化交流イベントや
プレゼンテーションなど
授業で学んだスキルを
実践する場を提供

06

3年間のコース
プログラム

01

英語力を強化する
カリキュラム

02

キャリア教育
プログラム

■ PBL

(Project-Based-Learning)

英語での実践

企業連携を伴う
21世紀型教育として
思考したことを具現化する
行動力(チャレンジ精神)を
育みます

■ 高1・3学期 必修ターム留学

ニュージーランド
オークランド近郊の
複数の高校に分散して
現地高校生と同じ授業を履修

05

ニュージーランド
ターム留学

04

多様な進路志望
への対応

03

Berlitzとの
連携

■ Berlitzと 授業連携

世界70以上の国と地域で
展開する語学スクール
「Berlitz(ベルリッツ)」と提携
世界標準の「思考力」でマインド構築



■ 多様な進路志望に 独自のサポート

他のコースとは異なる、英語コースの特長を活かした
国内外の大学への進学を独自にサポート



想定する進路

- ① 国内難関校への進学 —— 英語力を活かした一般入試や総合型選抜入試。
- ② 海外大学への進学 —— 英語力を活かした海外大学進学への道筋。《海外大学進学協定校推薦制度(UPAS)も導入》
- ③ 共立女子大学への進学 —— 系列校である共立女子大への進学にも有利。《併設校特別推薦制度の対象》

01

英語力を強化するカリキュラム

3年間の英語授業 32単位※・ネイティブ授業20単位※

※ 英語による探究授業 (Social Change English) 1単位を含みます

3年間の英語授業数が32単位※に及び、英語に特化したカリキュラムを導入しています(総合進学コースは22単位)。特にネイティブスピーカーによる授業は20単位※、実に英語の授業の60%以上。各単位は50分授業なので、年間30週として合計500時間に及びます(ただし高1の留学期間・高3の三学期は授業は休止となるので実際の時間数は若干少なくなります)。もちろん日本人教員による英語の授業も組まれており、こちらは4技能統合型で行われています。英語を自ら使う圧倒的量を確保し、「英語脳」の土台を育成しています。また、授業内で論理的に「思考する力」をトレーニングすることで、未知の状況にも対応できる生きる力を育みます。英語コースでは、3年後の到達目標をCEFR B2レベル(英検準1級以上程度)に設定し、日々努力を重ねています。

英語コース3年間のカリキュラム

高校1年	現代の国語 ②	言語文化 ③	地理総合 ②	歴史総合 ②	数学I ③	数学A ②	科学と人間生活 ②	Intensive English ②	C英語I ③	論理・表現I ②	英語演習 ①	芸術I ②	体育 ②	保健 ①	家庭総合 ①	情報I ②	探究 ①	HR ①
高校2年	論理国語 ②	文学国語 ②	古典探究 ③	世探/日探 ④ 数II ④	公共 ②	生物基礎 ②	Intensive English ④	英語演習 ①	C英語II ④	論理・表現II ③	体育 ②	保健 ①	家庭総合 ②	探究 ①	HR ①			
高校3年	論理国語 ②	文学国語 ②	古典探究 ③	世/日/政経 ④ 数学演習α ④	社会演習 ④ 数学演習β ④	Intensive English ②	C英語III ⑤	論理・表現III ②	英語演習 ②	体育 ③	家庭総合 ①	探究 ①	HR ①					

※ 濃い青の授業「Intensive English」「英語演習(高1・2)」は、Berlitz講師陣による授業です。薄い青はそれ以外の英語科目(探究1単位含む)になります。

※ 高3探究の授業は、英語によるプレゼンテーション力を養うもので、本校ネイティブ講師が担当しています。

※ 英語の授業は1年8単位、2年12単位、3年12単位です。またネイティブの授業は1年5単位、2年8単位、3年7単位(それぞれ探究1単位含む)となります。

02

キャリア教育プログラム

PBL(Project-Based-Learning) をベースに

国内でグローバルマインドを育む活動として、探究の時間ではプロジェクト型PBL(Project-Based-Learning)を導入。社会との繋がりの中で自分の進路やキャリアを考えるため、大手企業や地元企業の協力の下、新商品の企画や開発の体験を通して、問題解決スキルや思考力だけでなく、協働力や発信力を育てる探究活動をしています。

※ PBL(Project-Based-Learning)——「問題(課題)解決型学習」と訳されています。生徒が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習方法です。答えが複数ある課題について、自ら仮説を立て、調査し、検証することを繰り返します。

2年次探究授業「地元企業と連携し新製品を提案・商品化」の実績

協力企業：「株式会社セイホー」—— 地元八王子市でプラスチック成形品をはじめとする様々な商品を製作。高尾の学園バスターミナルから1kmほどの場所に工場を構える。

探究の時間 授業スケジュール

- ・4月～5月 キックオフミーティング・企業との顔合わせ・企業からの課題取り組み
- ・6月～9月 新製品プロトタイプ作成・使用と改善
- ・10月～11月 企画のブラッシュアップ・工場訪問
- ・12月～2月 プレゼンテーション準備～試作品作成・プレゼンテーション本番

※ グループごとに検討を重ね、クラスの最終案を決定し、試作品作成。

※ バイオプラスチック(米粉)の製品としては硬さに難があったが、その後改善して製品化。



↑ 1期生実績 缶バッジケース

⇐ 2期生実績 メイクブラシ

03

Berlitz®との連携

世界標準の「思考力」でマインド構築



世界70以上の国と地域で展開する語学スクール「Berlitz(ベルリッツ)」と提携しています。Berlitzは、国内5,500社以上、世界20,000社以上の企業や団体にそのプログラムが採用されており、人材豊富な講師陣は経験豊富で、効果的かつ実践的な英語教育を提供してくれます。特に本校との提携では、正課授業に講師の派遣を受けており、独自のカリキュラムを構築し年間を通じて質の高い授業を展開しています。またBerlitzの講師に加え、本校のネイティブ講師陣による授業も豊富に用意されています。日本でネイティブスピーカーと直接コミュニケーションを取る機会はなかなかありませんが、私たちのプログラムではこの貴重な体験を日常的に提供しています。

Berlitz 講師陣による授業

■ Intensive English・英語演習 【10単位(3年間)】

世界標準の「英語で思考する力」を習得するために、Critical Thinking(クリティカルシンキング)主体の探究プログラムを軸とした3年間のカリキュラムを組んでいます。英語コミュニケーションスキルを身に付ける授業内容から、社会問題の課題に対して問いを立て解決法を見出していく課題解決型PBL授業へと発展していきます。最終的には、プレゼンテーションの構造を学ぶことに加えて、リサーチ、データ分析、整理・要約などを通して、全世界共通の課題に対して問題意識を高め、英語で自分の考えを発表できる力を養っていきます。



本校ネイティブ講師陣による授業

■ 論理表現 (Academic Writing) 【7単位(3年間)】

将来、海外で学ぶことを想定した英語のカリキュラムになっているため、海外での学びが必要とされるAcademic Writingの力を養成していきます。3年間を通してネイティブ講師による英語での授業です。論理的な文章構成を学ぶことから始まり、Paper(論文)の書き方を学びます。ネイティブ講師によるライティング添削では自然な英語表現を習得できます。



■ 英語演習・探究 (TED English & Social Change English) 【3単位(高3)】

主にICTを活用した授業です。世界の社会問題に対し、他者の考えを聞きながら自分の意見を整理し発表するプレゼンテーション力を、探究授業と連動した授業で、英語コースの最終的な仕上げをします。

04

多様な進路志望への対応

英語コース独自の進学サポート



英語コースは、その目的・学習内容からも、他のコースとは異なる独自の進学サポートが必要となります。英語コースでは英語力を活かした国内大学の総合選抜型入試や海外大学への留学を視野に入れた進路を想定しています。

① 国内難関校への進学 —— 英語力を活かした一般入試や総合型選抜入試。

- ・ターム留学の経験で広めたグローバル感覚は自己推薦文や面接の際に強みとなります。
- ・英検準1級を取得した場合、国内大学の総合型選抜入試や一般入試でとても有利になります。

② 海外大学への進学 —— 英語力を活かした海外大学進学への道筋。

- ・「海外大学進学協定校推薦制度(UPAS)」に加盟。4か国約100校の海外大学に出願が可能です。
- ・マレーシアの名門大学Taylor's 大学の指定校枠があります。
- ・定評ある留学サポート業者AGOS JAPANへの紹介も行っています。

③ 共立女子大学への進学 —— 系列校である共立女子大への進学にも有利。

- ・併設大学への推薦資格を保持したまま他大学も受験できる「併設校特別推薦制度」を利用できます。



05

ニュージーランドターム留学

高1・3学期にターム留学を必修設定



高校1年の3学期には、英語コースのハイライトともいえる、ニュージーランドへのターム留学が行われます(必修)。留学前には必要な準備教育を綿密に行い、留学後には振り返りの学習にも十分に時間をかけています。この経験を通じて、英語圏の環境で生活し学ぶことで、言語力と文化理解が飛躍的に向上します。留学中は現地の学校に通い、ホームステイをすることで、日常生活でも英語を使う機会が豊富にあります。異文化理解も深まり、グローバルな視野を持つことができるでしょう。

高校入学時
より

■ 準備

- ・Berlitzとの連携による徹底的な英語学習
- ・世界で起きている諸問題を題材にした協働学習と現地テーマ学習に向けた準備

高校1年次
3学期

■ ターム留学

- ・現地の語学学校での準備期間を経て、現地校では英語漬けの学校生活
- ・各自が出発前に準備したそれぞれのテーマの学習を行い、研究を深める

高校2年次
以降

■ 振り返り

- ・Berlitzの授業や様々な英語研修プログラムを中心に、英語を使う環境をキープ
- ・現地テーマ学習の成果を探究授業等に活かし自らの成長につなげる



英語コースの費用について

英語コースはターム留学をはじめ、独自のプログラムが組まれているので、費用も気にかかると思います。他コースと比較しつつ、3年間に必要となる費用についてご案内します。

【全般】

- ・他コースと授業料は同額です。(Berlitzの授業に特別な費用はかかりません)
- ・各種の英語研修行事の大半は学園負担で実施します。
- ・学校で行うTOEFL Jr. やGTECの一部は学園負担で実施します。

【ターム留学】

- ・留学費用は約170万円。(見込み・為替レートや物価変動の影響で上下することがあります)
- ・高1の3学期の授業料相当額(12万5千円)を留学費用の一部として学園が助成します。
(英語コースの全員ターム留学のみが対象)
- ・東京都私学財団の助成金対象となります。

2024年度の実績：一人55万円を助成(家庭の収入によっては加算制度あり)

※ 1校あたりの対象人数に上限があるため、選考が行われる可能性があります。過去は全員が対象になっています。

※ 一般的な短期海外研修との費用比較

本校の夏季ニュージーランド研修 ⇒ 約55万円(約14日間)

英語コースのターム留学(助成金が適用された場合の自己負担)⇒ 約100万円(約65日間)



【給付奨学金制度】

- ・英語コースは本校の給付奨学金制度の対象となるコースです。
- ・S奨学生は入学金および授業料・施設設備費(3年間)、A奨学生は入学金および授業料・施設設備費(1年間)、A奨学生は年度ごとに認定します。
- ・本校独自の制度のため、東京都民以外も等しく対象となります。

06

3年間のコースプログラム

英語コース独自の多彩な学習プログラム



授業以外にも、年間を通じてさまざまな英語関連のプログラムが生まれ、多彩な行事が行われています。これには、文化交流イベントやプレゼンテーションなどが含まれ、授業で学んだスキルを実践する場を提供し、言語への深い理解を促進します。これにより、生徒たちは自信を持って英語を使いこなせるようになります。

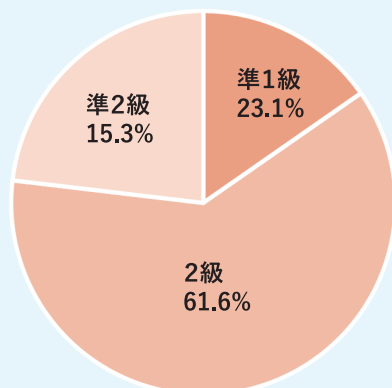
	高校1年	高校2年	高校3年
通年	探究(Cooperate Access) ※ 実際の企業と提携し新製品を提案 Berlitz 授業(3単位) 本校ネイティブ講師授業(2単位) 英語コース説明会への参加	探究(Realize) ※ 地元企業と連携、新製品を提案・商品化 Berlitz 授業(5単位) 本校ネイティブ講師授業(3単位) 英語コース説明会への参加	探究(Social Change English) ※ 英語を用いて社会課題を探究、発信。 Berlitz 授業(2単位) 本校ネイティブ講師授業(5単位) 英語コース説明会への参加
1学期	英語力測定 (TOEFL Jr.)① ※ 2技能(ReadingとListening)のテスト 留学事前学習① ※ ネイティブスピーカーによるワークショップ 留学事前学習② ※ ネイティブスピーカーによるワークショップ 海外大学進学説明会	英語力測定 (TOEFL Jr.)③ ※ 2技能(ReadingとListening)のテスト 留学事後学習 ※ ネイティブスピーカーによるワークショップ 英語研修プログラム① ※ ネイティブと留学生によるワークショップ 海外大学進学説明会	英語力測定 (TOEFL Jr.)⑤ ※ 2技能(ReadingとListening)のテスト GTEC(4技能)③ ※ 検定版 英語研修プログラム③ ※ ネイティブと留学生によるワークショップ
2学期	留学事前学習③ ※ ネイティブスピーカーによるワークショップ GTEC(4技能)① ※ アセスメント版 AFS留学生受け入れ	英語研修プログラム② ※ ネイティブと留学生によるワークショップ GTEC(4技能)② ※ アセスメント版 にこP① ※ 日本語を話さない人たちとのコミュニケーション&コラボレーションプログラム (アジアの高校生とオンラインで交流)	にこP② ※ 日本語を話さない人たちとのコミュニケーション&コラボレーションプログラム (アジアの高校生とオンラインで交流)
3学期	英語力測定 (TOEFL Jr.)② ※ 2技能(ReadingとListening)のテスト ターム留学	英語力測定 (TOEFL Jr.)④ ※ 2技能(ReadingとListening)のテスト	

(※ 1期生実績)

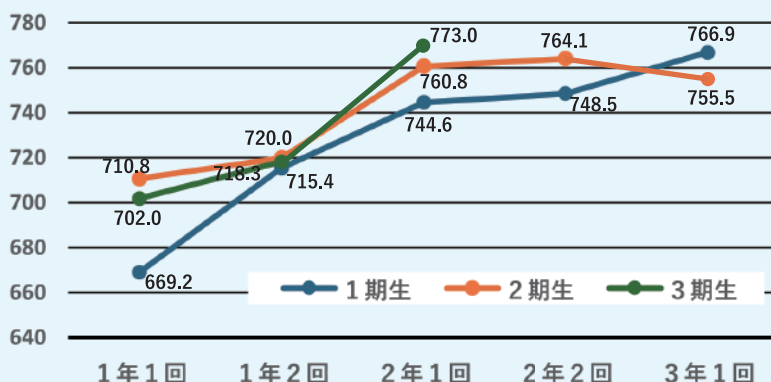
英語コース 学習の評価

英語コース一期生は今年3月で卒業しました。これまで取り組んできた英語学習の実績を、英検とTOEFL Jr.の結果で分かりやすく表します。(2025年7月現在)

英語コース(1期生) 英検取得状況(25年3月高3終了時点)



英語コース(1～3期生)TOEFL Jr. 平均点推移



英語コース 在校生・卒業生たちの声

2022年度に新設された英語コースは、2024年度に高校1年から3年まですべての学年がそろい、1期生が卒業しました。そんな英語コースの在校生・卒業生たちに、コースのこと、留学のこと、英検のことなどをテーマにコメントを寄せてもらいました。

私が英語コースを選んだ理由〔4期生 H.Y さん〕

全員必修のターム留学があることを知り、英語コースに興味を持ちました。海外で英語を使いながら生活する経験は、教室での学びとは異なる気づきや成長につながると思いました。また、留学を通して異なる文化にふれながら自分の考えを英語で伝える力を身につけたいと考えています。普段の授業では、ネイティブの先生とのやり取りを通して、教科書には出てこないような自然な表現や発音にふれる機会が多くあり、英語コースの英語を「勉強する」だけでなく、「使う」楽しさを実感できる環境に魅力を感じています。実際に英語コースに入ってから、日常的に英語にふれる機会が増えました。クラスメイトとは、お互いに刺激を受けながら、毎日楽しく授業に取り組んでいます。



ターム留学を体験して〔2期生 N.A さん〕

私が共立女子第二高校の英語コースを選んだのは、留学プログラムに惹かれたことが大きな理由です。留学にはとても興味がありましたが大きな不安もありました。しかし実際に行ってみると、ホストファミリーの温かさやフレンドリーなクラスメートのおかげで、そんな不安はあっという間になりました。ホームステイ先では、暇さえあればマリンスポーツやキャンプを楽しませてくれました。学校では、現地の生徒が毎日お昼と一緒に食べてくれたり、テニスの試合に誘ってくれたりしました。本当に楽しい毎日でした。帰国後に受けた TOEFL Junior では、以前より簡単に感じました。わずか3ヶ月の留学でしたが、自分でも気づかぬうちに英語の力が身につけていることを実感しました。

IELTSの取得〔2期生 K.Y さん〕

私は、高校3年生の5月にIELTSの6.5を取得することができました。これは、留学や英語コースの授業の時に培ってきた英語力があってこそだと思っています。留学の際には、日常生活、学校の授業、友達との会話は全て英語で行う必要があったので、自然と英語力が伸びました。日本での英語コースの授業でもネイティブの先生方による授業の中で自分の意見を英語で伝えて、書くことができるようになりました。そして、最後に一番重要なことは、自分の弱点を知ることです。私は、Readingがすごく苦手なのでIELTSの過去問の文章をたくさん読んで問題の解き方や単語と文の意味を理解することに焦点を当てた結果、Readingのスコアを上げることができました。点数が低くて落ち込んだとしても、それを原動力に次回はもっと頑張ろうと気持ちを切り替えることも重要だと思います。



英語コースでの学びが私に与えた影響〔1期生 O.M さん〕

英語コースは英語力だけでなく人間性も身につけられるコースだと思います。英語力は授業や留学を通して身につけ、英検準一級取得という目標も達成することができました。また、人間性に関しては少人数クラスで友人と日々深く関わる中で身についたと思っています。日本人の先生や友人に加えネイティブの先生や海外経験の豊富な友人と過ごす時間が長かったこともあり、価値観や考え方の違いに日常的に直面しました。3年間の英語コースでの生活を通して、自分の軸は曲げずに、それでも相手と分かり合うために自分の意見を少し曲げる強さを身につけられたように感じます。そして今、大学の授業や寮生活を通して世界中から集まった人々と対話を重ねる毎日の中で、その姿勢の大切さを改めて実感しています。

日常の中で育まれた英語力〔1期生 H.A さん〕

私が英検準1級を取得したのは2年生の2学期でした。試験日になっても単語帳の半分も覚えていませんでしたが蓋を開けてみるとWritingで約9割を取って辛うじて一次試験に合格していました。自分の意見を持ち、英語で言う能力が授業を通して自ずと身につけていたからだと思います。二次試験は対策を先生にお願いし、沢山のアドバイスを受け無事受かることができました。英語コースにいる間に日々の授業が積み重なり、自然と英語力が身につけていたことを実感しました。英検準1級を取得することで大学受験の際などにも優位性があるので、進路において新たな道を拓く手助けになりました。



英語コース1期生 2025年度進路状況

初めての卒業生となった英語コース第1期生の、進学先および合格実績をお知らせします。

英語コース1期生 進学先

グリフィス大学 ビジネス学部
国際教養大学 国際教養学部
上智大学 外国語学部
明治大学 法学部
法政大学 グローバル教養学部
法政大学 文学部
東京農業大学 応用生物学部

共立女子大学 国際学部
共立女子大学 ビジネス学部
日本女子大学 文学部
昭和女子大学 人文社会学部
玉川大学 文学部
日本外国語専門学校

その他の主な合格実績

都留文科大学 教養学部
青山学院大学 文学部
上智大学 外国語学部
成蹊大学 文学部・法学部
成城大学 社会イノベーション学部
成城大学 法学部
成城大学 文芸学部
中央大学 国際情報学部・文学部

東京女子大学 現代教養学部
法政大学 法学部・社会学部
武蔵大学 人文学部
明治大学 農学部
明治大学 国際日本学部
明治大学 情報コミュニケーション学部
立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部

他

共立女子第二高等学校 受験生イベント（学校説明会・個別相談 他）

英語コース 個別相談 (随時実施)

電話 またはWebのフォームにてお申し込みください。
※ 電話：平日(16:00～17:30)・土曜日(13:30～17:30)随時受付
042-661-9952
※ Webのお申込フォームには右記QRコードからアクセスしてください。
学校の公式サイトのご案内ページからもアクセスできます。
※ お申し込み受付後、担当者から直接ご連絡いたします。



英語コース 説明会

9/20 ± 14:00 **10/11** ± 14:00

- ※ 学校説明会 7/26±、10/25±、11/22±、11/29± ※ キャンパス見学会 7/22㊗、8/25㊗
※ オープンキャンパス 8/23± ※ 白亜祭 9/13±、9/14㊗
※ 個別相談会 11/29±、12/4㊗、12/5金、12/6±、12/10㊗、12/11㊗、12/16㊗、12/17㊗、12/25㊗、12/26金、12/27±

● 詳細・ご予約については、公式ホームページをご確認ください。また、内容等が変更となる場合がありますので、必ず最新情報をご確認ください。

学校への アクセス

八王子駅南口および高尾駅から徒歩5分の学園バスターミナルよりスクールバスを運行(無料)。バスダイヤは公式サイトに掲載しています。
駐車スペース完備。各種イベント等、自家用車でもご来校いただけます。



共立女子第二高等学校

〒193-8666 東京都八王子市元八王子町1-710
TEL 042-661-9952

